

果樹情報 りんご

後志農業改良普及センター北後志支所

1 生育状況

果実肥大は順調で平年を上回っています。

果実肥大の推移（体積cm³）

品種	つがる			ふじ		
	7月1日	7月15日	8月1日	7月1日	7月15日	8月1日
R4年	31.9	69.0	133.7	27.7	51.5	104.0
平年	24.3	56.1	117.1	22.5	40.8	76.6
平年比	131%	123%	114%	123%	126%	136%

2 当面の技術対策

(1) つがる落果防止剤の散布 ストッポール液剤の散布は **8月20～25日頃**と推定！

つがるの落果防止剤の考え方（ストッポール液剤の場合）

（作況ほを例に…）

①満開期を確認	②収穫開始を推定	③ストッポール液剤の散布時期を決定
5月16日	9月13～18日	8月19～24日
作況ほは平年より6日早 （各自の栽培野帳を確認のこと）	満開から120～125日	収穫開始の25日前

農薬の登録内容

農薬名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用回数	注意点
ストッポール液剤	1,000～1,500倍	300～600ℓ/10a	収穫開始予定日の25日～7日前（ただし、2回散布の場合は10日程度間隔をあげる）	2回以内	○他剤との混用は避ける。 ○葉から吸収されるため、散布後4日くらいまで葉摘みを行わない。 ○成熟促進作用がある。 ○展着剤不要
ヒオモン水溶剤	1,000～2,000倍	300～600ℓ/10a	収穫開始予定の21～4日前	2回以内	○果面からも吸収されるので、散布翌日の葉摘みでも問題ない。 ○展着剤不要

(2) 栽培管理

☑ 見直し摘果

奇形果や生育不良果を摘果し、着果状況を確認しましょう。

☑ 着色管理

葉摘み、玉回しなど、作業の遅れが収穫遅れにつながらないように計画的に。

☑ 受光体制の改善

樹全体に光が当たるよう、徒長枝の整理、側枝の誘引や枝つりをしましょう。

☑ 病害虫防除

モモシクイガの発生が続いています。発生状況は普及センターHPでご確認ください。



普及センター
北後志支所HP

「見直そう！農業機械作業の安全対策」9～10月は農作業安全確認運動の重点期間です。

農業機械や脚立での作業の際は事故がないよう十分に注意しましょう。